

中央ろうきん 友の会ニュース

第10回中央ろうきん友の会本部総会、
及び地区本部活動報告 他

【編集】 中央ろうきん友の会事務局

【発行人】 鈴木政雄

【発行】 2018年11月5日 No.10

第10回本部総会開催 全ての議案を承認!!

喜寿祝金は2019年7月より5,000円となります。



鈴木会長

第10回中央ろうきん友の会本部総会は2018年10月5日、中央労金湯島ビルにおいて、代表役員全員の出席を得て開催され、全議案は出席代表役員の総意で承認されました。

総会は森田副会長の司会で開会し、議事に先立ち鈴木会長の挨拶があり、続いて来賓の中央労働金庫川野営業統括部長よりご挨拶をいただきました。

議事は、鈴木会長の議長のもと、高橋事務局長より、「2018年度年間スケジュール」、「平成30年7月豪雨災害被災地支援活動に対する災害支援基金からの支援金の拠出について」など5項目について報告が行われ、質疑の後、承認されました。

■出された主な意見・要望

- ・ホームページの更なる活性化に向け、最低限掲載してほしい内容を統一的に示してほしい。
- ・会報コンクールの受賞作品を資料として示してほしい。

その後、審議事項に入り、第1号議案「2017年度本部会計報告承

認の件」は高橋事務局長、「同内部監査報告」は井上会計監査委員、「同外部監査報告」は井口事務局長より行われ、全体の拍手で承認されました。

**2019年7月1日より、
喜寿祝金は5,000円となります!**

第2号議案「2017年度中央ろうきん友の会活動方針案」は野田副会長より提案されました。この中で「支部会報コンクール」、「ホームページに係わる表彰制度」は2018年度も継続して実施することなどが説明され質疑の後、承認されました。

■出された主な意見・要望

- ・各支部で役員の高齢化、後継不足が問題となっている。パソコンの利用も増える中で、次を担う役員が育っていない。労金職員のOBは地域の友の会に加入し、現役時代のスキルを活かし、指導的立場で活躍してほしい。
- 友の会本部から労金本部へ要請してほしい。

神奈川では1年に最低1回は更新しようと思統一新ししており、9支部が複数回更新している。活動報告等の更新回数が増えれば見たいと思う人も増える。しかし、メールを支店担当者に送信した時にブロックされ送信できないことがあるので改善を



井上会計監査委員



古賀代表役員



高橋事務局長



川野営業統括部長



森田副会長



総会風景

労金に要請してほしい。
 推進機構との連携を重視し、
 推進幹事会に対して会員拡大
 に向けた協力や友の会支部役
 員を担える方の推薦等を要請
 している。
 現役役員が死亡した時の対応
 について規約等がない。本部
 として対応を示してほしい。
 茨城では第3回スポーツ吹矢
 大会を109名の参加を得て
 開催した。健康のため各地区
 でスポーツ吹矢を普及させ関
 東大会が開催できるよう本部
 をお願いしたい。
 ・今回、喜寿祝金の支給額が減
 額となり、友の会正会員のメ
 リットが少なくなる。しかし、
 財政は依然厳しい状況であり、
 労金からの配当金がどうなるか

大きな問題だ。財政問題検討
 委員会が財政の確立について
 継続して議論してほしい。
 ・本部役員・地区本部事務局
 長意見交換会」は経費の掛か
 らない形で実施するよう検討
 してほしい。
 第3号議案「2018年度
 友の会予算案」、第4号議案「2
 019年度地区本部・支部予
 算配賦案」、第5号議案「喜寿
 祝金制度規則の一部改定案」
 は高橋事務局長より提案され、
 質疑の後、承認されました。
 ■出された主な意見・要望
 ・喜寿祝金制度見直しは廃止で
 はなく減額でありやむを得な
 いと思うが、今後も検討すべ
 き課題である。埼玉では友の
 会会員番号に切り替えるよう
 呼びかけを行っているが、他
 地区の状況を聞きたい。
 ・喜寿祝金の支給を友の会会員
 番号の会員に限定すべきだと
 いう意見書を本部に提出した
 が、本部からの回答は私たち
 には納得できなかつた。会員
 番号変更は、今後クリアしな
 ければならない問題だ。
 ・千葉の役員会で喜寿祝金の半
 減について、一般会員に周知



日比谷代表役員



野田副会長

が必要との意見が出された。
 友の会本部会長名で経過を記
 した文書を出し、配布の仕方
 は各支部に任せる扱いとして
 ほしい。
 2018年度「本部役員選考
 委員会」について
 本部役員選考委員の委嘱に
 つきましては、第21回本部役
 員会（2018年4月18日）
 で確認されておりますが、本部
 総会前に役員選考委員会が開催
 され、2018年度の役員選考
 委員会体制は左記の通りとなり
 ました。
 (敬称略)
 委員長 日比谷三朗 (埼玉)
 委員 古賀 紘一 (東京)
 委員 高橋 幹夫 (本部)



高橋委員 日比谷委員長 古賀委員



伊藤代表役員



阿部本部委員



芦沢代表役員

役員選考委員の皆さん



総会に出席された皆さん

年金受取は、〈中央ろうきん〉へ

インターネットバンキングでの振り込みによる振込手数料を**月3回まで**キャッシュバック！

対象となるお取引	〈中央ろうきん〉に年金受取（公的年金、企業年金）をご指定の方による、ろうきんダイレクトのインターネット/モバイルバンキングでの普通預金からのお振込。 ※当金庫のシステムにて判定可能なご契約に限ります。
キャッシュバックの回数	お1人様あたり1ヵ月につき日付・時刻の早い順に3回までとなります。
キャッシュバックの時期	毎月分をまとめて、翌月20日（休業日の場合は前営業日）にお客様の〈中央ろうきん〉普通預金口座へご入金します。

※キャッシュバックサービスは個人のお客様が対象となります。
 詳しいお問い合わせ・ご相談は〈中央労働金庫〉の最寄りの営業店へお問い合わせください。

2018年9月1日現在

地区本部の活動紹介コーナー

第31回ゴルフ大会

152名の参加で盛大に開催！（埼玉地区本部）

2018年6月14日（木）

第31回ろうきん友の会ゴルフ大会が群馬県太田市の「上武ゴルフ場」において、13支部から総勢152名の参加をいただき盛大に開催されました。

本大会は旧友の会東北ブロック5支部の親睦交流を図るとともに、会員拡大に寄与すべく平成14年の第1回大会が35名の参加で開催されました。平成23年の第17回大会からは新友の会埼玉地区本部と北部ブロックの共催事業とし県内全支部を対象に開催することになりました。

今大会は梅雨時ということもあり、天候が心配されましたが、当日はうす曇りで時々日が差すゴルフには絶好の天候となりました。

賞品は、前回に続き東日本大震災の復興支援として、南三陸



森田会長

順位	種目	
	総合の部	女性の部
優勝	栗田さん 本庄	内田さん 本庄
準優勝	長根さん 東松山	藤嶋さん 本庄
3位	内田さん 本庄	四方田さん 本庄

町の地元物産品（さんま・鯨・サバなどの缶詰セット及びタオルハンガー・復興タワシ・ワカメセット）やコシヒカリ、ゴルフ場提供のゴルフバック・ボール、労金県本部や支店からも賞品の提供があり、賞品総数は112個に及びました。参加賞は恒例になってきている卵20個に加え、友の会が提携している（株）セレモアさんから「かりんとう」の提供があり、一袋づつお持ち帰りいただきました。

なお、開催に当たっては深谷支部の全面的な支援をいただいていることを付け加えておきます。

友の会埼玉地区本部
事務局長 小林 則雄



労金県本部代表 挨拶
橋本熊谷支店長



＜総合の部＞
優勝 栗田さん
準優勝 長根さん



＜女性の部＞
準優勝 藤嶋さん
3位 四方田さん

友の会本部からのお知らせ！

■「喜寿祝金」

支給額の変更について

このたびの喜寿祝金支給額減額の決定は、友の会の収入の源泉である「中央労金利用配当金」が減少傾向にある中で、今後祝金支給対象者が大幅に増加することは避けられない状況に

あります。このままでは友の会活動の原点である支部活動への配賦予算に影響を及ぼしかねないとの判断から、やむを得ず決断したものでございます。

2019年7月以降に給付予定となっておりますました正会員の皆様には誠に申し訳なく存じますが、事情をご賢察のうえご理解を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

■「平成30年7月豪雨災害」

被災地支援活動に対する

支援金を贈呈しました！

「平成30年7月豪雨」で被災された皆さま、関係者の皆さま、心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

本部役員会は東日本大震災などの災害支援活動の経験を活かし、愛媛県宇和島市において、同市社会福祉協議会と連携して地域住民に対する「心のケア」を中心とした支援活動を実施している「東京災害ボランティアネットワーク」に対して「災害支援基金」より、20万円の活動資金を贈呈することを決め、9月12日に贈呈いたしましたことを会員の皆さまにご報告いたします。

ご注意ください！

最近、警察官や金融機関職員等を名乗り、暗証番号を聞き出して、キャッシュカードや現金を騙し取ろうとする詐欺が確認されていますので、ご注意ください。

そのような電話などがあった時は—

- 訪問者にはキャッシュカードや現金、暗証番号を渡してはいけません。
- 不審な電話があった場合はいったん電話を切り、必ず警察に電話して確認してください。

地区本部の活動紹介コーナー

第3回スポーツ吹矢県大会

109名の参加を得て盛大に開催！（茨城地区本部）

2018年6月13日（水）、県内19支部から109名（女性38名）が集まり、久慈サンピア日立スポーツセンターにおいて開催されました。当日は、IBS茨城放送（ラジオ）レポーターが吹矢大会の実況中継を10分間行うなどいつもとは違う雰囲気なかで大会はスタートしました。

競技は個人戦と団体戦の2種目で行われ、個人戦総合は3R（ラウンド）の合計で103点（満点105点）を出した水海道支部の檜物さんが優勝し、中上級クラスの優勝は89点を出した水戸支部の山口さんでした。団体戦は1チーム6人が各1本の矢を3R吹き、その合計で争われました。

また、個人戦でのパーフェクト（1Rでの中心部に5本の矢を全て当てる）は6名（7回）達成され、それぞれ表彰されました。

スポーツ吹矢は「簡単・楽しい・身体に良い」健康的なレクリエーションとして、また、「集中力の向上」「口腔ケア」など、楽しみながら「健康増進」に繋がることで競技人口が増加していることから、茨城地区本部で

は引き続き「スポーツ吹矢」を各支部に普及させていきたいと考えています。

友の会茨城地区本部

事務局長 野崎 稔

【団体戦】

優勝 大みか支部
準優勝 磯原支部
第3位 小木津支部

【個人戦】

優勝 檜物さん（水海道支部）
準優勝 大内さん（大みか支部）
第3位 岩間さん（水戸支部）
中上級クラス優勝 山口さん（水戸支部）



参加者全員の記念撮影

第2回スポーツ吹矢県大会

107名の参加を得て熱戦を展開！（群馬地区本部）

2018年4月24日（火）、前橋市宮城体育館で開催しました。

今回は、県内全ての支部で愛好会が発足し、前回の73名を大きく上回る総勢107名の方にご参加いただき、6mの男女、8m・10mの種目ごとに競技を行い、日頃の練習の成果を十分に発揮して競技を楽しんでいたいただきました。

特に、6m女子の部では、高崎支部の今井さんがパーフェクト（4ラウンド全て満点）という快挙を達成されました。また、10mの部では、伊勢崎支部の須賀さんが連覇を果たしました。

年々参加者も増える中、実行委員の皆さんをはじめ多くの方にご協力いただき、無事に開催することができました。運営にご協力いただいた皆さまへ心より感謝申し上げます。



団体優勝：大みか支部の皆さん



個人優勝：檜物さん

各種目の3位までの入賞者は以下の通りです。

友の会群馬地区本部

事務局長 金井 勉

種目	6m 女子の部	6m 男子の部	8m 男女混合	10m 男女混合
優勝	今井さん 高崎	金子さん 前橋	岡田さん 富岡(女子)	須賀さん 伊勢崎
準優勝	柿崎さん 太田	高橋さん 沼田	新井さん 桐生	風間さん 藤岡
3位	田村さん 沼田	新井さん 富岡	高野さん 桐生	定方さん 前橋



競技の様様



準備運動



中上級優勝：山口さん